

【第17回 和歌山救急・災害医療研究会プログラム】

開会の挨拶

9:00～

中尾大成（公立那賀病院 院長）

症例・集中治療

9:05～

座長：島 幸宏（和歌山県立医科大学 救急集中治療医学講座）

1. マムシ咬傷による複視の1例

和歌山県立医科大学附属病院紀北分院内科

○上野 駿（うえのしゅん）、田中寛人、栗栖清悟、山根木美香、小河健一、上谷光作、佐々木秀行

2. 手袋の異食による腸閉塞の1例

有田市立病院外科

○坂口 聡（さかぐちさとる）、堂西宏紀、中井博章、尾野光市

3. 診断に苦慮した膀胱破裂の1例

紀南病院 救急部¹⁾、泌尿器科²⁾

○藤川 馨（ふじかわかおる）¹⁾、古谷保博¹⁾、若宮崇人²⁾、児玉芳季²⁾、松村永秀²⁾

4. 旅客機でインドネシアへの転院搬送をおこなった低血糖脳症の1例

和歌山県立医科大学救急集中治療医学講座¹⁾

公立那賀病院²⁾

○宮本恭兵（みやもときょうへい）¹⁾、中島 強²⁾、岩崎安博¹⁾、加藤正哉¹⁾

5. 有機リン中毒により長期人工呼吸管理が必要となった2例

日本赤十字社和歌山医療センター救急・集中治療部

○吉岡尚子（よしおかしょうこ）、辻本登志英、小谷祐樹、亀井 純、山田裕樹、浜崎俊明

6. 胸水ドレナージ後に再膨張性肺水腫を生じVV-ECMOが有効であった1例

独立行政法人 国立病院機構 南和歌山医療センター救急救命科¹⁾ 胸部心臓血管外科²⁾

○長尾知昭（ながおともあき）¹⁾、元林寛文¹⁾、藤崎一基¹⁾、益満 茜¹⁾、足川財啓¹⁾、川崎貞男¹⁾、木下貴裕²⁾

災害対応：救護活動

9:50～

座長：川崎貞男（国立病院機構南和歌山医療センター 救命救急センター長）

7. 熊本地震における救護活動 ～看護師の立場から～

日本赤十字社和歌山医療センター

○西原真由美（にしはらまゆみ）

8. 熊本地震の救護活動を振り返って

日本赤十字社和歌山医療センター

救急外来¹⁾、救急病棟²⁾、看護部³⁾

○小川さおり（おがわさおり）¹⁾、原 朱美²⁾、芝田里花³⁾

9. 熊本地震における日赤和歌山医療センターの災害救護活動報告

日本赤十字社和歌山医療センター 医療社会事業部¹⁾ 神経救急部²⁾

○中 大輔（なかだいすけ）^{1, 2)}

10. モバイルファーマシーによるはじめての災害支援活動報告

～熊本地震支援活動を終えて～

一般社団法人和歌山県薬剤師会

○松尾哲也（まつおてつや）、稲葉真也

11. 熊本地震における薬剤師の活動 ～日赤病院の薬剤師として～

日本赤十字社和歌山医療センター

○山田和弘（やまだかずひろ）、榎本亜澄香、中村将之、北出淳也、朝日智也、阪口勝彦

病院前救急・救急診療

10:30～

座長：山添真志（公立那賀病院外科・救急科）

12. 当院救急外来における救急救命士の現状と未来像

橋本市民病院 救急部門

○福塚 咲（ふくつかさき）、北山淳一

13. 和歌山県ドクターヘリ運用に関する時間的側面の改善を目指して

和歌山県立医科大学 救急集中治療医学講座

○小川淳裕（おがわあつひろ）¹⁾、岩崎安博、島 望、喜多真未、国立晃成、置塩裕子、加藤正哉

14. 当院における救急診療の現状と今後の課題

公立那賀病院 救急科¹⁾、外科²⁾、呼吸器内科³⁾、内科⁴⁾、循環器内科⁵⁾

○木下博之（きのしたひろゆき）^{1, 2)}、中西宏公^{1, 3)}、河島 明⁴⁾、山添真志^{1, 2)}、那須鉄史^{1, 4)}、
下角あい子⁵⁾、田中宏典⁴⁾、岡村順平⁴⁾、辻 智也⁴⁾、中尾大成⁴⁾

15. 中核病院としての当院救急の取り組み

橋本市民病院

○北山淳一（きたやまじゅんいち）

16. 偶発性低体温症 12 例の検討

日本赤十字社和歌山医療センター 救急集中治療部

○松坂 直（まつざかすなお）、辻本登志英、小谷祐樹、亀井 純、山田裕樹、浜崎俊明

座長：平井一成（公立那賀病院呼吸器外科科長）

17. 被災病院への病院支援を経験して見出した当センターの今後の課題

日本赤十字社和歌山医療センター

○大谷香織（おおたにかおり）、谷口俊雄、松島圭吾、上北香好

18. 震災一ヶ月後の医療支援活動報告 ～救急搬送患者の疾病傾向を振り返って～

済生会和歌山病院

○保脇佳奈恵（やすわきかなえ）、星田龍也

19. 熊本地震における日赤こころのケアの実践

日本赤十字社和歌山医療センター心療内科部¹⁾、日本赤十字社和歌山医療センター看護部²⁾、和歌山赤十字看護専門学校³⁾○倉山正美（くらやままさみ）¹⁾、角田馨子²⁾、橋爪有香²⁾、高岸壽美³⁾

座長：中大輔（日本赤十字社和歌山医療センター 神経救急部部長）

20. 中学生による心肺蘇生が功を奏した心肺停止症例について

田辺市消防本部¹⁾、紀南病院²⁾○茨 進一（いばらしんいち）¹⁾、宮本芳行²⁾、木村桂三²⁾、岩本 理¹⁾

21. 当院における CPA 患者の現況と変遷

新宮市立医療センター 救急外来部

○中井三量（なかいみつかず）、濱口栄江、久保和子、二河真琴、北端宏樹、三木一仁

22. 当院での日本救急医学会認定 ICLS コース開催の取り組み

紀南病院看護部

○市川加奈子（いちかわかなこ）、山本咲良、竹本順子、原口玲子、宮井慎司

23. 和歌山県における JMECC (Japanese Medical Emergency Care Course、内科救急・ICLS 講習会) の取り組み

和歌山県立医科大学血液内科¹⁾、南和歌山医療センター救命救急科²⁾、紀南病院血液浄化センター³⁾、日本赤十字社和歌山医療センター消化器内科部⁴⁾、和歌山県立医科大学循環器内科⁵⁾、日本赤十字社和歌山医療センター第一救急科部⁶⁾○田村志宣（たむらしのぶ）¹⁾、益満 茜²⁾、是枝大輔³⁾、中谷泰樹⁴⁾、山野貴司⁵⁾、山口智由⁵⁾、瀬田剛史⁴⁾、浦井俊二⁴⁾、浜崎俊明⁶⁾

ランチオンセミナー

12:20～13:10

「内分泌内科の立場からの救急医療への取り組み」

有安宏之（和歌山県立医科大学 第一内科講師）

座長：河島 明（公立那賀病院内科科長）

特別講演

13:10～14:10

「東日本大震災における災害医療の検証と残された課題」

～被災地災害医療コーディネーターの立場から～

成田徳雄（気仙沼市立病院 脳神経外科科長）

座長：加藤正哉（和歌山県立医科大学 救急集中治療医学講座教授）

災害対応：訓練・備え

14:20～

座長 中井三量（新宮市立医療センター副院長・脳神経外科・救急部長）

24. 那賀地域災害医療対応机上訓練について

岩出保健所（那賀振興局健康福祉部）

○津田郁久（つだいくひさ）、狼谷眞美子、山本礼義

25. 訓練次第で職員の災害意識は変わる ～消防との合同防災訓練で得たもの～

医療法人恵友会恵友病院¹⁾ 海南市消防本部下津消防署²⁾

○西畑史子（にしばたふみこ）¹⁾、秀井美紀¹⁾、田倉聖士¹⁾、上田耕臣¹⁾、西中靖人²⁾、西山雅紀²⁾

26. 災害時の食材備蓄調達に関する施設連携強化

公立大学法人和歌山県立医科大学附属病院

病態栄養治療部¹⁾ 日清医療食品和歌山医大事業所²⁾

○川村雅夫（かわむらまさお）¹⁾、望月龍馬¹⁾、田中明紀子¹⁾、辻 稚子²⁾、古川安志¹⁾、西 理宏¹⁾

27. ドクターヘリ基地病院として必要な災害時運航への備え

和歌山県立医科大学附属病院 高度救命救急センター

○生駒雄太郎（いこまゆうたろう）¹⁾、小林育代²⁾、藁科佳代³⁾

ワークショップ

14:50～

「熊本大震災における和歌山県 DMAT の活動状況と今後の課題」

座長：岩崎安博（和歌山県立医科大学 救急集中治療医学講座）

コメンテーター：成田徳雄（気仙沼市立病院 脳神経外科科長）

1. 熊本地震におけるDMAT-WIRESの活動を経験して
 国保日高総合病院¹⁾ 紀南病院²⁾ 日本赤十字社和歌山医療センター³⁾
 ○藤本順智(ふじもととしのり)¹⁾、是枝大輔²⁾、吉村 良³⁾
2. 当院初のDMAT派遣で得た課題と今後に向けた対応
 新宮市立医療センター 放射線科¹⁾、脳神経外科²⁾、看護部³⁾、栄養係⁴⁾
 ○榎本翔太(えのもとしょうた)¹⁾、友渕匡紀²⁾、濱口栄江³⁾、河上 悦³⁾、二河真琴³⁾、加莉祥子⁴⁾
3. 熊本大震災における和歌山労災病院DMATの活動状況と今後の課題
 和歌山労災病院
 ○寺澤 宏(てらさわひろし)、山本 基、満田正樹、福井一弘、中岡大輔、中谷亮介、南條輝志男
4. 熊本地震における橋本市民病院DMATの活動
 橋本市民病院
 ○坂田好史(さかたよしふみ)、中上ゆかり、天野健一、古垣秀治、荒井美希、曾和倫代、
 浅田浩嘉、小澤 悟、伊藤いづみ、塩谷介英、嶋田浩介
5. 平成28年熊本地震における和歌山県公立那賀病院DMAT活動内容(病院支援)報告
 公立那賀病院
 ○那須鉄史(なすてつし)、冨尾明美、前原竜也、二河絵美、市橋枝未子、三浦由利子、阿部 将、
 中川和也、中島 強、山添真志、木下博之、中尾大成
6. 熊本大震災における南和歌山医療センターDMATの活動報告
 独立行政法人 国立病院機構 南和歌山医療センター DMAT
 ○足川財啓(あしかわたかひろ)、小倉政斗、金瀬寛志、別府博仁、岩井康典、上村和昭、
 江尾正道、吉邨公一、田中委句子、中村千賀子、榎山節子、益満 茜、中村正亨、川崎貞男
7. 熊本大震災での当院DMATの活動と課題
 日本赤十字社和歌山医療センター DMAT
 ○吉村 良(よしむらりょう)、山田裕樹、中上耕司、岡本 潤、高野匡基
8. 県調整本部での活動と今後の課題
 和歌山県立医科大学附属病院高度救命救急センター¹⁾、同看護部²⁾、同中央放射線部³⁾、
 同臨床工学センター⁴⁾
 ○島 幸宏(しまゆきひろ)¹⁾、那須 亨¹⁾、中野美幸²⁾、波元裕也²⁾、池田敦彦³⁾、中島希美⁴⁾、
 岩崎安博¹⁾、加藤正哉¹⁾

閉会の挨拶

16:20~

中尾大成(公立那賀病院 院長)